

# 道

2024・1・17

通信 No 1765



ボケ

本日の練習 6時半～(岡野中学) 清水先生 小坂先生 1部

本日 西区合唱祭しおり 配布します。

1月24日(水) 6時半～(岡野中学) 小坂先生 二宮先生 3部 ※3時～ 千ラシ検討委員会 県サポ

31

社会・総合

13版

2023年(令和5年)12月7日(木)

享月

## 平和が大事だよ、やっぱり歌で

ひばくこく  
被爆国から  
2023  
広島・長崎は問う

歌手 AIさん



あい 1981年、米ロサンゼルス生まれ。父は鹿児島県出身の日本人、母は日本とイタリアにルーツのある米国人。中学卒業後、ロサンゼルスでダンスを学んだ。2000年にデビューし、「Story」(05年)がヒット。東日本大震災からの復興を応援する「ハピネス」(11年)、コロナ禍で絆の大切さを歌う「アルデバラン」(21年)など代表曲多数。(関田航撮影)

去年、初めて広島で被爆者の方々と会いました。あるおばあちゃん、家族や友だちが原爆で亡くなった場所に行くのと、今も「ごめんね、ごめんね」と謝りながら歩くんだった。私、そんなふうにして歩いてくることがないもん。涙が出る。地面で燃えて死んでいく人たち。焼かれる遺体。想像したら、戦争の経験がない人も「戦争ってやばいね」ってなるのが普通じゃないの？

経験者の言葉が一番リアル。説得力がある。本当は私が前に出てべらべらしゃべるより、あの方が話している、心が弱った抱えている、心弱った

私たちの話をいろんな人に聞いてほしい。聞いたらもう、わかるじゃん。今年5月、平和教育を子どもたちと広める「ラスティング・ピース・プロジェクト」を立ち上げました。「歌うこと」を一つの柱にしています。第一弾は、G7広島サミットで首脳パートナーたちが参加した「次世代シンポジウム」。何を歌うべきか。選んだのは「リン・オン・ミー」。誰

の長女(8)の名前は「平和」なんです。名前を見たり読んだりしたとき、平和の大切さ、気がくんじやないかと思っ！って思えるでしょ。原爆ドームの近くで広島の中生と開いたコンサートでも歌いました。私はやっぱり音楽で何かを伝えられたらいいな。本日はラフソングとか歌いたいんですよ。平和を願う曲を歌う必要がない世の中が平和だと思うから。でも、いま平和じゃないですもんね。

私の長女(8)の名前は「平和」なんです。名前を見たり読んだりしたとき、平和の大切さ、気がくんじやないかと思っ！って思えるでしょ。原爆ドームの近くで広島の中生と開いたコンサートでも歌いました。私はやっぱり音楽で何かを伝えられたらいいな。本日はラフソングとか歌いたいんですよ。平和を願う曲を歌う必要がない世の中が平和だと思うから。でも、いま平和じゃないですもんね。

よ。信じられる。」って話なんです。「ハグしたいね」「ご飯をあげたいね」って。「優しいのが一番」「何でもシェアだよ」と伝えていきます。平和をつくるのって、なんでこんなに大変なんだろう。すごく簡単で、すぐできそうなのに、なんでこんな時間がかかっているんだろう。たくさん「あー、ばあちゃんが大切な人を戦争で失って、平和な世界にしたいって言うってきたのに。自分が亡くなる前に伝えなきゃって、思い出したくないことも絞り出すように思い出して話しているのに。周りに「武力での解決が必要」「核兵器を手放すのは怖い」って言う人もいるかもしれない。私は絶対に全部いらないと思うけど、みんな考えは色々だからね。でも、私が言われたら、長い話をして考えを変えたい。人は変わるものだから。

(聞き手・花房直子)

東日本大震災からの復興を応援する曲「ハピネス」の歌詞のさびの部分 ~君が笑えば この世界中に もっともっと幸せが広がる 君が笑えばすべてが良くなる この手でその手をつながる~ ラップ調でハスキーな声で。私の年代ではなかなか聴かないジャンルですが。大変な時だからこそ「歌って一人でも笑顔が増えること」は大切だなあと思う昨今です。(朝倉) 資料提供 B 奈倉哲三さん